サポート情報記事

QR コードのデザインのカスタマイズ: 図形、色、グラデーション、コーナー

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

既定のデザイン 4

図形 4

色 5

Gradient (グラデーション**)** 6

Corner Square と **Corner Dots** 6

Error Correction (誤り訂正**)** 7

コードを読み取りやすく保つ 8

まとめ 9

はじめに

ポスターやイントラネットのページに配置する QR コードはデザインの一部であり、白黒の四角形がそのままなじむことはめったにありません。QR Code Generator では、コードのドットの形、色、コーナー マーカーを変更できます。設定はデータ タブの下にある折りたたみ可能なセクションにあり、変更はすぐにプレビューに反映されます。この記事では、**図形**、**色**、**Corner Square** (コーナーの四角形)、**Corner Dots** (コーナーのドット)、**Error Correction** (誤り訂正) の各セクションと、デザインしたコードを読み取りやすく保つためのルールについて説明します。

Web パーツを開いた時点では、すべてのセクションが折りたたまれています。セクションを展開するには、その名前をクリックします。

既定のデザイン

新しい Web パーツは、次のデザインで始まります。

設定	既定値
ドットの図形	四角形
ドット、コーナーの四角形、コーナーのドットの色	青、#166aae
背景色	完全に透明
Gradient (グラデーション)	オフ
コーナーの四角形とコーナーのドットのタイプ	**四角形**
Error Correction	**Quartile**

図形

図形セクションでは、データを表す小さなドットのスタイルを設定します。6 種類のスタイルが画像で表示され、画像をクリックするとそのスタイルが選択されます。

- 独立した丸いドット。
- 丸みのあるスタイル – 隣り合うドットがつながり、端の丸い線になります。
- クラシー – 2 つの角を切り落としたドット。
- クラシー (丸み付き) – 同じ形で、角がより滑らかなもの。
- 四角形 – QR コードの標準的な外観。
- 強い丸み – 端が大きく丸められた線。



6 種類のドット スタイルが表示された図形セクション

図形で変わるのは、コードの見た目だけです。エンコードされるデータとドットの数は変わりません。

色

色セクションには、2 つのカラー ピッカーがあります。

- **色** – ドットの色。
- **背景色** – コードの背後の領域の色。

各ピッカーには、色のフィールド、色相のスライダー、透過性のスライダーがあり、その下に正確な値を指定するための **16 進**、**赤**、**緑**、**青**、**透過性**の各ボックスがあります。コーポレート カラーを使用するには、そのカラー コードを **16 進**ボックスに貼り付けます。

背景色の透過性が 100 の場合、コードには背景がなく、ページのセクション、スライド、印刷用紙など、下にあるものの色がそのまま背景になります。

Gradient (グラデーション)

Gradient (グラデーション) チェック ボックスをオンにすると、ドットが単色ではなく、2 色の間で変化するグラデーションで塗りつぶされます。さらに 2 つの設定が表示されます。

- グラデーションの種類 – コードの左端から右端に向かう **Linear** (線形)、または中央から端に向かう **Radial** (放射状)。
- **Second Color** (2 番目の色) – グラデーションの終点の色。グラデーションは、**色** で設定した色から始まります。

グラデーションはドットにのみ適用されます。コーナーの四角形とコーナーのドットは、それぞれの色のままです。



線形グラデーションを設定した色セクション

Corner Square と Corner Dots

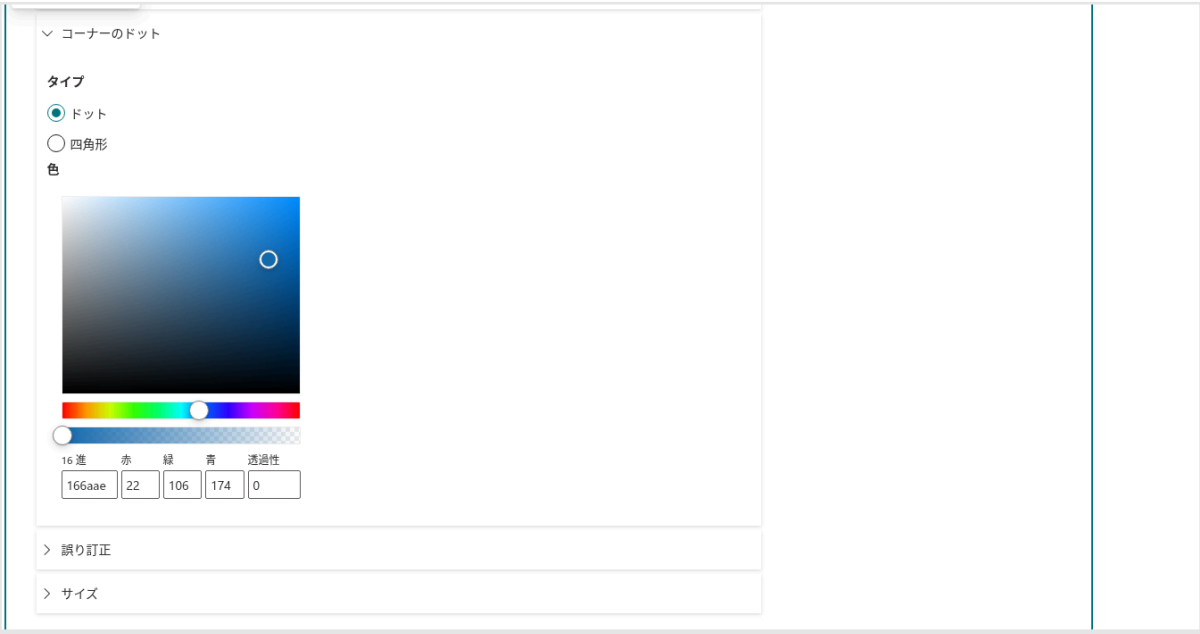
すべての QR コードの 3 つの角には位置検出マーカーがあり、スキャナーはこれを手がかりにコードを見つけ、向きを判断します。マーカーは外側の枠と内側のドットで構成され、それぞれに専用のセクションがあります。

Corner Square – 外側の枠:

- タイプ – 円、四角形、または角丸四角形。
- 色 – 枠の色。

Corner Dots – 内側のドット:

- タイプ – ドットまたは四角形。
- 色 – ドットの色。



Corner Square セクションと Corner Dots セクション

メモ

色セクションのドットの色を変更しても、マーカーは変わりません。コード全体の色を変更するには、**色 > 色**、**Corner Square > 色**、**Corner Dots > 色**の 3 か所に同じ色を設定します。

Error Correction (誤り訂正)

QR コードには冗長データが含まれており、コードの一部が汚れたり、破損したり、隠れたりしていても、スキャナーで読み取ることができます。**Error Correction** セクションでは、追加する冗長性の量を設定します。

レベル	復元できるコードの割合	用途
低	約 7%	きれいな画面に表示する

レベル	復元できるコードの割合	用途
		長いデータで、コードをできるだけ低密度にする必要がある場合
中	約 15%	画面に表示するコードや、品質の良い印刷物
Quartile	約 25%	既定値。小さなロゴ入りのコードを含め、ほとんどのコードに適しています
高	約 30%	大きなロゴ入りのコードや、摩耗する可能性のある印刷物

レベルを上げるとコードの耐久性は高まりますが、同じデータでも密度が高くなります。必要なドットの数が増え、ドット 1 つ 1 つが小さくなります。

コードを読み取りやすく保つ

スキャナーに必要なのは、美しさよりもコントラストと明確なマーカーです。次のルールを守ると、デザインしたコードが読み取れなくなることを防げます。

- 明るい背景に暗い色。　ドットは背景よりもはっきりと暗くする必要があります。暗い背景に明るいコードは、すべてのスキャナーで読み取れるわけではありません。
- 透明な背景に注意する。　背景が透明なコードは、使用する場所の背景がそのまま背景になります。白いページでは読み取れる青いコードも、暗いセクションや暗いスライドの上では見えなくなります。コードの使用場所がわからない場合は、不透明な明るい**背景色**を設定してください。
- ドットを透明にしない。　**色**の透過性スライダーは、淡い色と同じようにコントラストを下げます。
- グラデーションの両端を確認する。 **色**と **Second Color** の両方が、背景に対してコントラストを持つ必要があります。明るい色調へと薄れていくグラデーションでは、コードの一部が読み取れなくなります。

- **マーカーをはっきりさせる。** コーナー マーカーは、少なくともドットと同程度に背景とのコントラストを持つ必要があります。
- **余白を残す。** コードをレイアウトに配置するときは、コードの周囲にドット約 4 個分の幅の空白領域を確保してください。

警告

デザインしたコードは、印刷または公開する前に、必ず 2 台以上の異なるスマートフォンでテストしてください。Web パーツのプレビューの幅は 300 ピクセルです。実際に読み取られるサイズと距離でもコードをテストしてください。

まとめ

QR Code Generator のデザイン セクションでは、ドットの図形、色、グラデーション、コーナー マーカーを変更でき、**Error Correction** のレベルで耐久性の余裕を設定します。デザインはデータとともにページと一緒に保存されるため、一度デザインしたコードは、すべての訪問者に対して同じ外観で表示されます。

ヒント

コードの中央にロゴを配置するには、KB10266. QR コードに会社のロゴを追加する方法を参照してください。画像のサイズとファイル形式については、KB10267. QR コードのダウンロードとコピー: PNG、JPEG、SVG、WebPで説明しています。